

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		利用者が地域の人達と交流することでの楽しみや活動の機会が増す様に、利用者が地域に出かけていく一方ではなく、地域の人々が日常的にホームに立ち寄ってくれる様な場面作りに取り組む	地域の住民が気軽に立ち寄れる場としての取り組みを行う。	ホーム中庭での行事への参加の呼びかけ・働きかけを行うことにより、身近な施設であることを感じていただく。段階を踏まえてホーム内行事等への参加(見学・ボランティア)も呼びかけていく。	1年
2		運営推進会議は、地域の理解と支援を得るための貴重な会議であるので、地域住民や地域密着型サービスの知見者など、幅広く参加メンバーを募り、外部の人々が積極的に関わられる様な働きかけ	運営推進会議への地域住民・地域役員の参加の呼びかけ。	ホームからの一方的な参加案内のみではなく、地域役員の会合などへの出席等によりホームから外部へ赴くことにより相互関係を築いていく。	1年
3		具体的な避難誘導策として、職員だけの誘導の限界を確認し、地域住民の協力を得て、確実な避難誘導が出来る様、体制作りに取り組む事を期待する。また、自然災害用の防災マニュアルを準備し、地震、台風、豪雪など想定外の災害についても、訓練を重ねること	様々な災害を想定した対策作りを行う。	上記2点の強化により地域住民との協力体制を図る。 火災想定以外の自然災害に対応出来る様にマニュアル作成・職員への研修を行っていく。	1年
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。